

平成 27 年  
火 災 統 計

*Fire Statistics 2015*

薩摩川内市消防局

# 目 次

1	火災概要	1
2	損害額	2
3	出火原因	2
4	死者・負傷者	3
5	地域別発生状況	3～4
6	月別発生状況	4
7	過去10年間の火災の推移	5
8	地域別火災年報	6

# 平成 27年中の火災概要

## 1 概要

### (1) 火災件数

平成 27年中には、36件の火災が発生し、前年の 47件から11件の減。  
10. 1日に1件の割合で発生。

### (2) 火災種別

火災種別では、建物火災20件(前年比2件減)で全体の55%、林野火災2件(前年1件減)、車両火災2件(前年比同)、その他火災12件(前年比8件減)  
建物火災の20件のうち住宅火災が9件で、前年と比較し7件の減

### (3) 焼損面積・焼損棟数

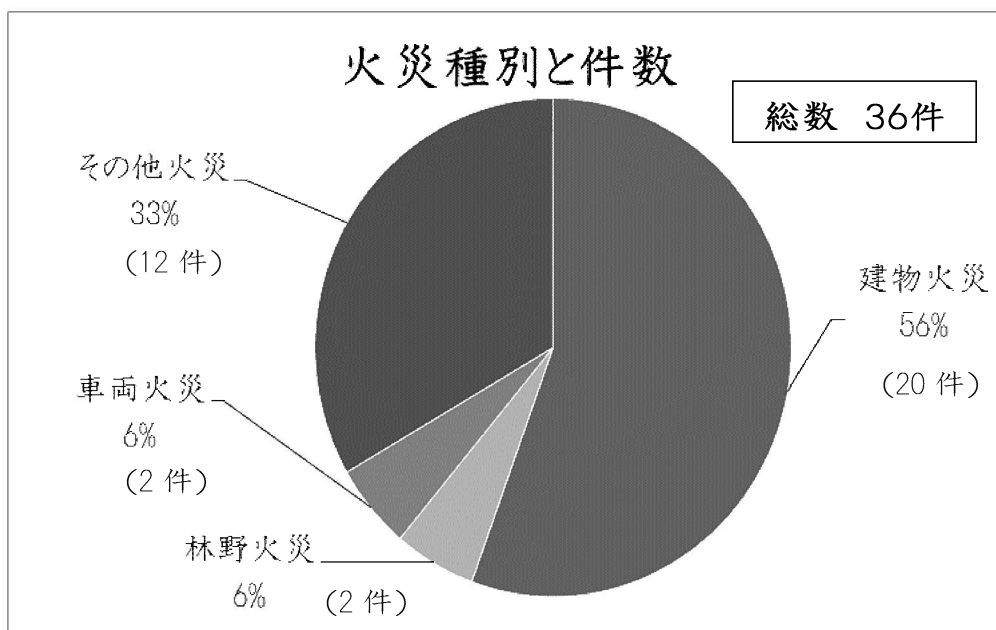
建物火災における焼損棟数は、23棟(前年比6棟減)で、焼損床面積は878 m<sup>2</sup>(前年比1, 331 m<sup>2</sup>減)

23棟のうち、半焼以上は 10棟。

林野火災の焼損面積は3a(前年比1a 減)

### (4) り災世帯・り災人員

り災世帯は、11世帯(前年比 12世帯減)、り災人員は、20人(前年比21人減)



## 2 損害額

損害額は、43,912千円で、前年の80,765千円に比べ36,853千円の大幅な減

火災種別では、建物火災による損害額が43,502千円で全体の99%を占める。車両火災による損害額は、前年467千円から395千円の減、その他火災による損害額は、前年の904千円から15千円と大幅に減。

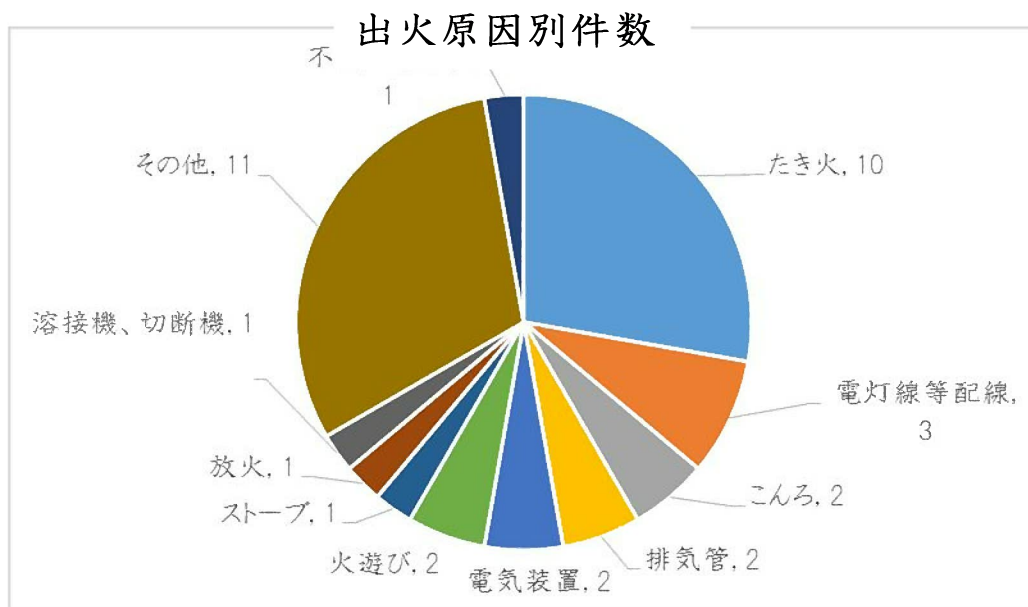
地域別火災損害額 (単位:千円)

地域 種別		川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	計	(26年)
建物	建物	37,850	4,811	1,417	3,339	0	0	0	0	0		47,417
	収容物	24,308	3,476	2,442	1,751	0	0	0	0	0		31,977
	計	62,158	8,287	3,859	5,090	0	0	0	0	0		79,394
林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両	97	70	300	0	0	0	0	0	0	0		467
船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	475	429	0	0	0	0	0	0	0	0		904
合計						0	0	0	0	0		80,765
(26年)		62,730	8,786	4,159	5,090	0	0	0	0	0	80,765	

## 3 出火原因

出火原因では、第1位「たき火」10件、第2位「電灯線等配線」、第3位「こんろ」「排気管」「電気装置」「火遊び」が各2件の順となっています。

その他火災の12件中11件が「枯草焼きの不注意」によるものです。



## 出 火 原 因 別

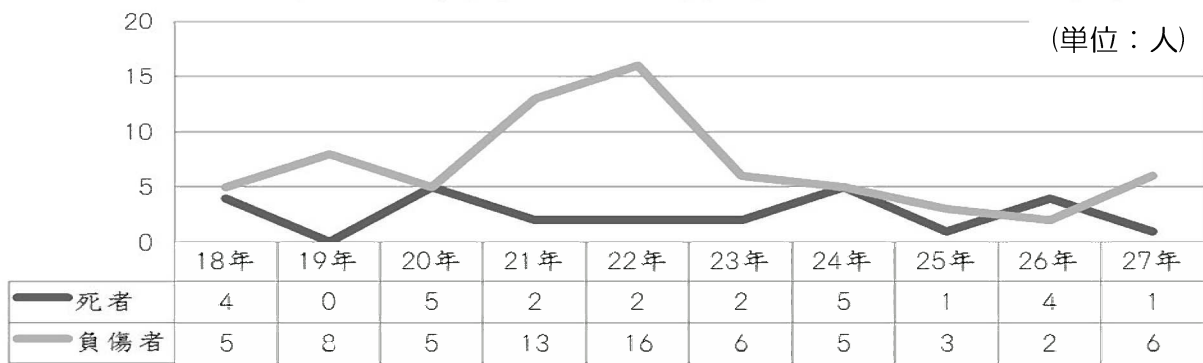
原因別	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯線等配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マツチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯火	衝突の火花（発火）	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
27年		2					1					2	2	3			2		10	1					1		11	1	36
26年		3		1		2	2			1	1			3					14		1			2	3	2	6	6	47

### 4 死者・負傷者

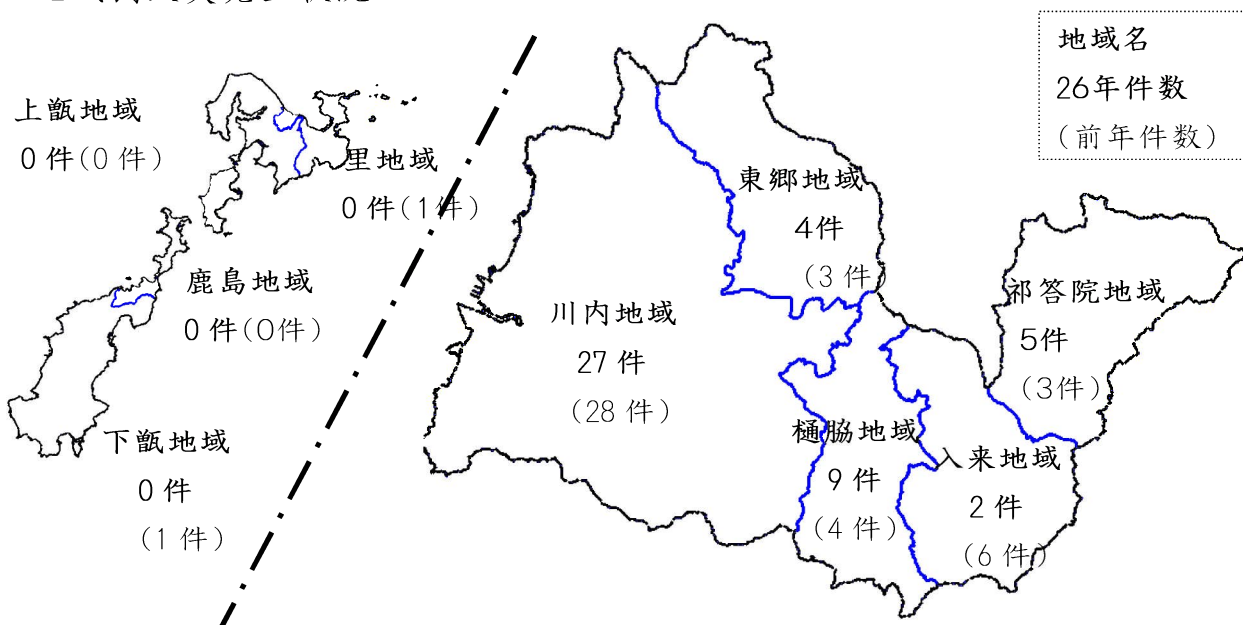
死者は1人(前年比3人減)で、負傷者は6人(前年比4人増)となっています。

死者4人と負傷者2人は、建物火災によるもので、負傷者2人のうち、1人は消火中火傷を負ったもの、もう1人は避難中に頭部を切創したものです。

### 最近10年間の死者・負傷者の発生状況推移

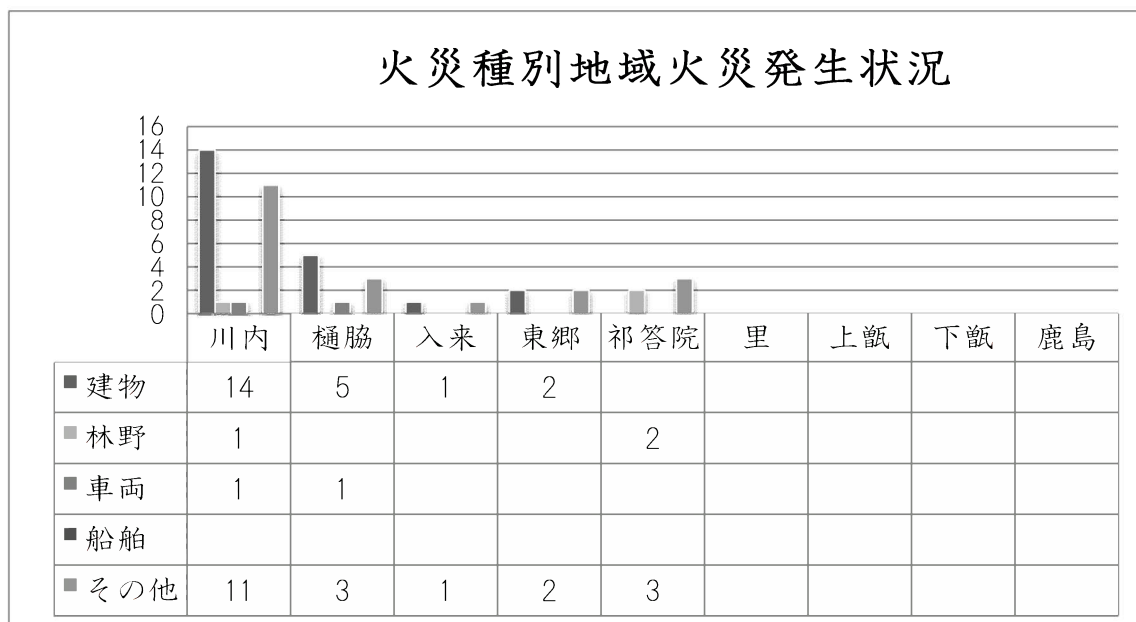


### 5 地域別火災発生状況



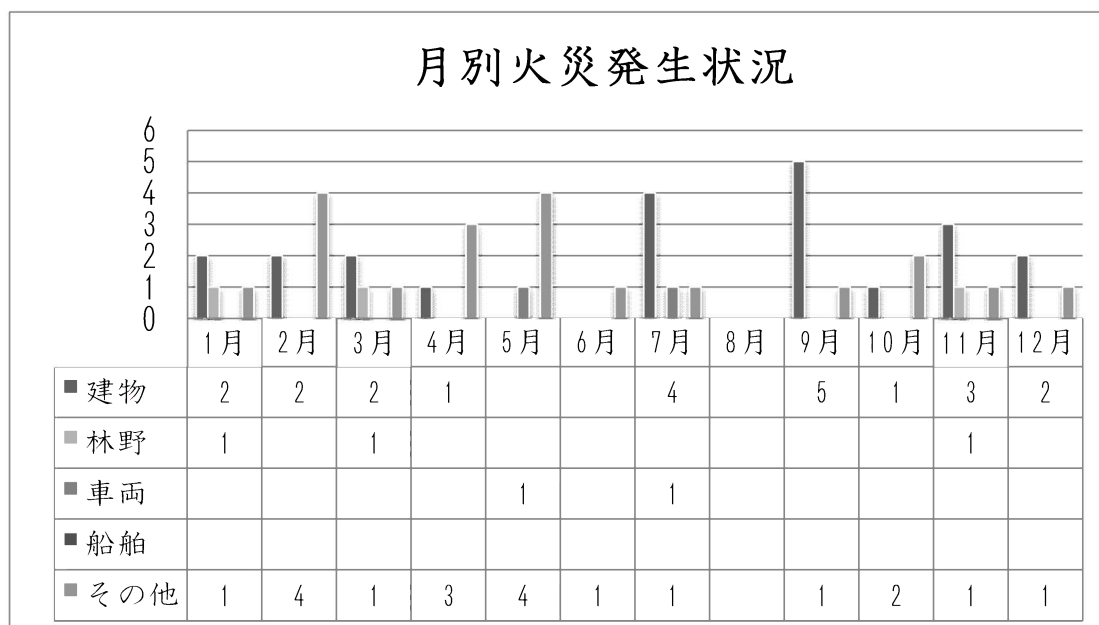
### 地域別火災発生状況(対前年比較)

	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	計
26年	27	9	2	4	5	0	0	0	0	47
25年	28	4	6	3	3	1	0	1	0	46
増減	△1	5	△4	1	2	△1	0	△1	0	1



### 6 月別火災発生状況

発生件数の多い順に月別で見ると、2月、7月、9月が6件、次いで5月、11月が5件となっています。なお、8月は火災が1件も発生していません。



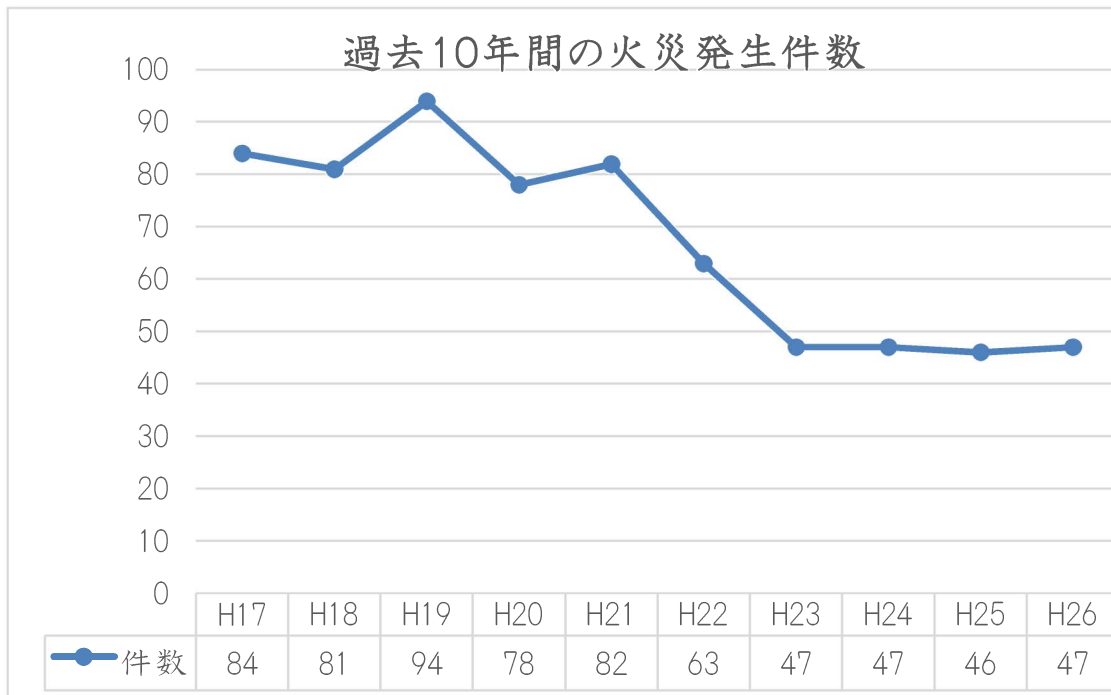
## 7 過去10年間の火災件数の推移

平成17年から平成21年までは80件から90件台で推移していました。

平成22年には、60件台と大幅に減少し、平成23年からは4年連続で50件を下回る発生件数となっています。

建物火災では、平成25年は17件と過去10年間では最も発生件数が少なく、平成20年から20件台で推移しています。

種別 \ 年	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
建物	33	34	38	24	25	25	24	24	17	22
林野	12	4	6	9	6	4	3	5	2	3
車両	4	6	3	5	9	2	4	4	1	2
船舶			1					1		
その他	35	37	46	40	42	32	16	13	26	20
出火件数	84	81	94	78	82	63	47	47	46	47



## 地域別火災年報 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

		H25年	H26年	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甕	下甕	鹿島	前年比較
火災件数		46	47	27	9	2	4	5	0	0	0	0	1
火災種別	建物	17	22	14	5	1	2	0	0	0	0	0	5
	延焼	9	14	10	2	1	1	0	0	0	0	0	5
	内住宅	10	16	10	4	1	1	0	0	0	0	0	6
	林野	2	3	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1
	車両	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	26	20	11	3	1	2	3	0	0	0	0	▲6
棟数	住家	全焼	4	11	7	1	1	2	0	0	0	0	7
		半焼	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		部分焼	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		ぼや	6	5	2	3	0	0	0	0	0	0	▲1
	非住家	全焼	8	5	3	1	0	1	0	0	0	0	▲3
		半焼	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲1
		部分焼	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	▲1
	ぼや	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	2	
り災世帯	全損	3	19	16	1	1	1	0	0	0	0	0	16
	半損	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲2
	小損	6	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	▲2
り災人員		26	41	29	9	2	1	0	0	0	0	0	15
焼損面積	建物	床面積㎡	1,219	2,209	1,338	373	168	330	0	0	0	0	990
		表面積㎡	73	14	6	1	0	7	0	0	0	0	0
	林野	α	63	4	0	0	0	0	4	0	0	0	▲59
死者数		1	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	3
負傷者		3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	▲1
出火率		4.6	4.8	3.7	13.3	3.9	7.3	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平成26年4月1日現在人口		99,232	98,448	72,094	6,782	5,081	5,505	3,877	1,240	1,395	2,019	455	▲784

鹿児島県の出火率 4.2  
 全国の出火率 3.8

出火率とは人口1万人あたりの出火件数です。  
 出火率=出火件数÷人口×10,000人